

第106回

# 経済史研究会

経済史研究会を下記の通り開催いたします。

大学院生を含め多くの研究者の参加をお待ちしています。

報告

定藤 博子 阪南大学経済学部 准教授

テーマ

20世紀フランス北部炭鉱における  
ポーランド人労働者の定住

概要

戦間期フランス炭鉱業では全労働者の約3割を外国人労働者が占め、その多くがポーランド人であった。同時代には「同化しない」と指摘されたが、半世紀後、定住したポーランド人に対してその指摘はほとんどなくなった。

本報告では、国際関係やフランス炭鉱業の動態だけでなく、個票データをもちいたポーランド人労働者の負傷率や家族構成などの分析を行う。これにより、組織的移民の定住の経緯や要因を歴史的・多面的に検討する。

日時

2022年6月11日(土) 14:00~17:00

形式

対面形式(会場:大阪経済大学 G館3階 共同研究室I)

申込

参加ご希望の方は下記フォームよりお知らせください

<https://forms.gle/ja1rMov17b2WMrLN6>



新経済史  
宣言

大阪に座して  
時空を超える

大阪経済大学 日本経済史研究所

〒533-8533 大阪市東淀川区大隅 2-2-8

TEL: 06-6328-2431 E-MAIL: [nikkeisi@osaka-ue.ac.jp](mailto:nikkeisi@osaka-ue.ac.jp)

<https://www.osaka-ue.ac.jp/research/nikkeisi/>